

**事業名** 田上町（羽生田学区）地域安全マップづくり講習会  
～ キーワードは「入りやすく、見えにくい場所」を知る ～

**目的** 昨年は主として『指導者育成のための講習会』であったが、今年度は“ステップアップ講習会”として羽生田小学校区の高学年を対象に、犯罪が起こりやすい場所（危険）とはどのようなところなのか、どのような場所が安全なのかを“まち歩きによる「安全マップ」の作製”を通じて認識すると同時に、昨年学んだ指導者の実践の場として位置づける。またあわせて子どもたちを巡る環境をどのように確立していけばいいのかを学ぶ。

**実施主体** 田上町教育委員会・羽生田小学校・同学校PTA・同学校区防犯連絡協議会

**参加対象** 羽生田小学校5・6年生、地域の安心安全隊のみなさん、学校関係者、PTA 等

**参加者数** 児童約100名 指導者・防犯連絡協議会員ほか 30名

**回数** 1回 **日数** 1日 **時間** 4時間

**場所** 羽生田小学校 他

**内容**

回	期日・時間	テーマ	講師等
	8月2日（土） 8：20～12：30	「田上町（羽生田学区）地域安全マップづくり講習会」 ～ キーワードは「入りやすく見えにくい場所」を知る ～	教育委員会職員
1	内容・方法	<p>小学校5・6年生を17班にわけて、“地域安全マップとは何か、なぜマップづくりが防犯に有効なのか”説明を行った。（約30分）</p> <p>その後、10ルートにわかれて『まち歩き』を実施。（1時間30分程度） （ポラロイドカメラによる危険箇所・安全箇所等の写真撮影、なぜそれらが危険（安全）なのか、子どもたちの考えを聞いたりしながら、まち歩きを行った。）</p> <p>マップづくりは、班の指導者と子どもたちが共同で作製し、17班を4つのグループに分けて発表を行い、その後教育委員会職員による総括を行った。</p>	

**成果**

- ・ 日頃子どもたちが何気なく歩いている道路にも危険が潜んでいることを認識してもらうために、最初の説明では簡易なパネルなどを使用し、比較的わかりやすい事例による説明を行い、その後、“どのような場所が具体的に危険なのか、どうして危険なのか”、理由も含めて子どもたちから考えてもらいながら、『まち歩き』を行い、子どもたちの防犯に対する意識が高まった。
- また、危険に対する回避（その道はできるだけ通らない）は無論必要だが、どうしてもその道を通らなければならない場合の対処法などを総括時において説明を行い、子どもたちも熱心に聞いていた。
- ・ 今回の講習会は、非常に多くの方々のご協力により、1小学校区ではあったが、小学校区全体で行えたことに意義があった。昨年、指導者育成をねらいとした講習会を実施したことで、昨年の講習会が実を結び、その講習会の参加者からも指導者として協力いただき、まさに地域・学校・PTA・行政の連携が図れたと思う。

**課題**

- ・ 今後は、それぞれの地域において地域・学校PTAが定期的に『地域安全マップ』作製を通じ、防犯意識の向上及び危険を回避する能力を養う必要があり、継続性が求められる。（低学年への指導・わかりやすい説明も今後必要と思われる。）
- ・ 防犯は、行政・地域・学校など非常に身近な問題であり、今以上に連携を図る必要がある。

**問合せ先** 田上町教育委員会 生涯学習係（担当：佐藤 正） TEL：0256-57-6114